

# 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知

## ■ハザードマップ[倉敷市]

・「浸水時緊急避難場所」(川辺小学校、呉妹小学校、真備東中学校、真備陵南高校最上階)を追加  
・真備町内において令和元年6月末に全戸配布済み

○今後の方針

令和元年度を目途に真備・船穂地区(更新済)を除いた他地区のハザードマップを更新予定

## ■まるごとまちごとハザードマップ[中国地整・倉敷市]

倉敷市が地域等と連携し、作成に向けて検討中

○今後の取組方針

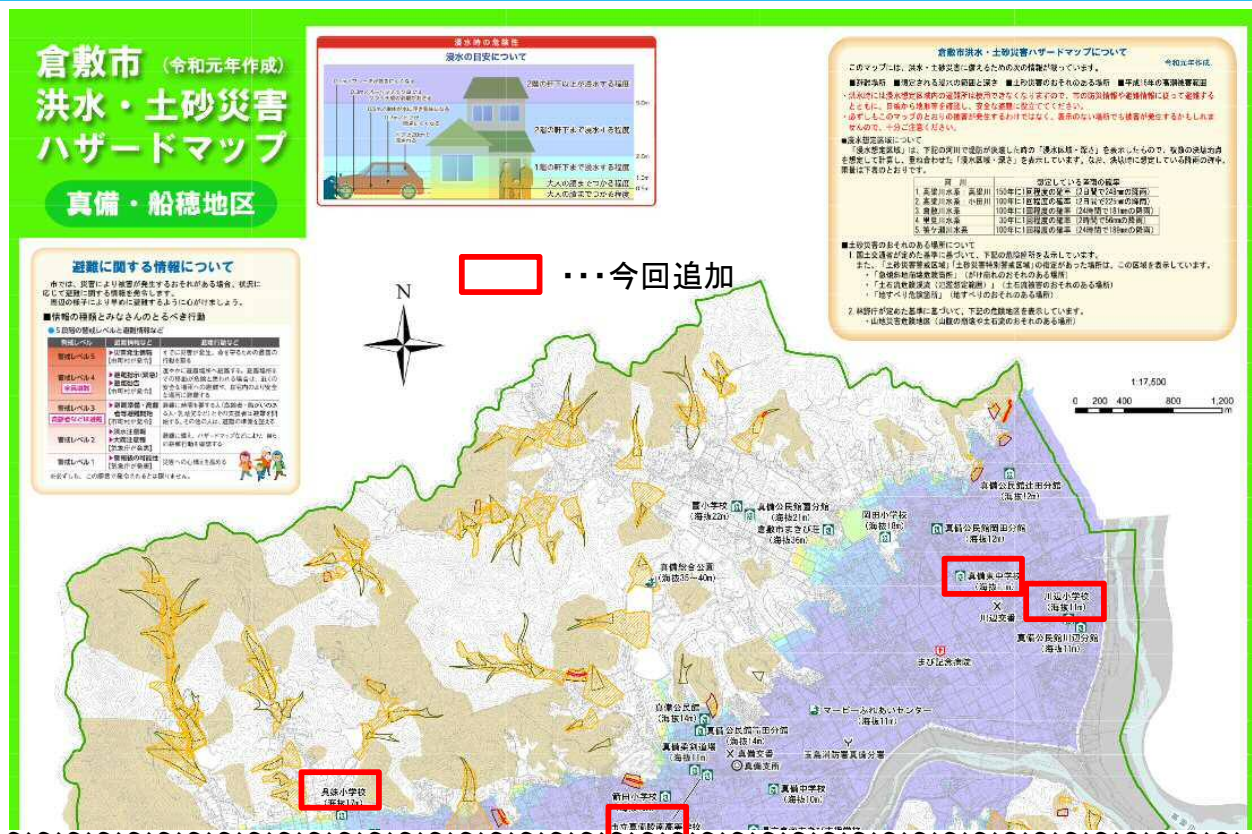
住民の意識醸成を踏まえた設置場所や箇所数等  
を検討



井原鉄道高架に表示したオレンジライン



浸水高さの表示



浸水時緊急避難場所を追加したハザードマップ

# 避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成

## ■多機関連携型タイムライン[中国地整(事務局)・岡山県・倉敷市]

### 【高梁川水系「多機関連携型タイムライン」の特徴】

- ・県管理区間を含めた水系全体を対象(全国初)
- ・ダムの放流情報を関係機関で共有
- ・台風に加え前線性の降雨に対応(影響の恐れのある3日前に立ち上げ)

### 【開催状況】

- 平成31年3月11日 発足式・第1回検討会
- 令和元年5月10日 第2回検討会
- 令和元年6月11日 第3回検討会
- 令和元年6月13日 完成式
- 令和元年11月13日 第4回検討会(三川合同)

①令和元年度の運用状況: 台風10号接近に伴い、各自治体がタイムラインを運用

以下の出水については、レベル0発令・解除のみの運用  
台風3号(6/26)、前線性降雨(6/29)、台風17号(9/20)、  
台風19号(10/10)

②新成羽川ダム事前放流実施について情報提供

- ※情報提供日時: 7/18 16:31、8/28 2:16
- ※事前放流量: それぞれ約260万 $m^3$ 、約560万 $m^3$

③ポータルサイトの設置

### ①台風10号接近時のタイムラインの運用実績

台風10号

TLレベル	意思決定機関	倉敷市	笠岡市	井原市	総社市	高梁市	新見市	浅口市	早島町	矢掛町
0	8/13 10:11									
1				8/15 10:34		8/15 18:34				
2										
3		8/15 11:29	8/15 10:52							8/15 14:49
4										
5										
解除	8/16 8:55		8/15 17:38							8/15 20:36

※その他井原鉄道(株)が8/14 16:55に翌日の運転取り止めについて情報提供

○今後の取組方針

令和元年度末を目途にPDCAサイクルに基づき改善

### ②新成羽川ダムについて



### 高梁川水系タイムラインポータルサイト

ダムの放流状況へのリンク  
(川の防災情報等)

③ポータルサイトトップページ

## ■防災教育

・倉敷市中洲小学校において内閣府モデル事業として水害に関する教材を作成予定(令和2年1月28日)

[中国地整(支援)・倉敷市]

内容:水害に関する防災教育のモデル地区として、学習指導(案)を整理し、授業の最終時限は公開授業とするとともに事例として全国展開を図る

・マイ・タイムライン作成支援ツール「逃げキッド」を活用した出前授業を実施中[中国地整・倉敷市]

・真備町原田地区において「防災に関する勉強会」を6月30日に実施[中国地整・倉敷市]

・小学1年生を対象とした「防災ワークシート」を作成、県内全ての小学校に配布[岡山県]



ももちとっしょにべんきょうしよう!

**ぼうさいきょうしつ**

くみ ばん なまえ

おはようございます。お名前をいってください。

スタート

ゴール!!

先生・保護者の方へ  
・白黒で印刷しているときや専用の紙がないときは、不要不急の外出をしないようにしてください。  
・避難情報(避難指示(緊急)、避難勧告、避難準備・高齢者等避難開始)が発せられたら、早急に避難をしてください。  
・事前に1/25のマップ(※)で周辺の危険箇所や避難所を確認しておいてください。  
・川の氷が溶けて流されてしまうかもしれません。川には近づかないでください。  
・山の土が落ちてきたり、水が出たりした場合は、土砂崩れの危険があります。山や崖には近づかないでください。

※倉敷市のハザードマップ(岡山県防災マップ)から閲覧できます。  
検索サイト 岡山県防災マップ 検索  
URL: <http://www.gis.pref.okayama.jp/bousai/>

### ○今後の取組方針

- ・中洲小学校で使用した教材を減災協で共有予定
- ・倉敷市において令和2年度から「逃げキッド」を教材に採用した防災教育を市立小学校全63校で実施する計画(3・5年生対象)



原田地区での勉強会の様子

防災ワークシート

# 防災教育や防災知識の普及

## ■マイ・タイムライン[逃げキッド:中国地整(作成)・岡山県・倉敷市(監修)]

マイ・タイムラインとは:台風の接近等によって、河川水位が上昇する時に、**住民一人ひとりの**家族構成や生活環境に合わせて、「いつ」「何をやるのか」をあらかじめ時系列で整理した**自分自身の防災行動計画**

- ・令和元年9月26日 平成30年7月豪雨を踏まえたマイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」公開  
※高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所・岡山河川事務所ホームページで公開中
- ・令和元年9月28日 鬼怒川の被災者を招いた講演会を開催

### 【取組状況】

- ・令和元年10月12日 真備町菫小学校保護者懇談会の場で「逃げキッド」を紹介
- ・令和元年10月15日 真備町岡田小学校5・6年生を対象に「逃げキッド」を活用し出前授業
- ・令和元年10月23日 真備町呉妹小学校学童保育の児童を対象に「逃げキッド」を活用し出前授業
- ・令和元年10月26・27日 真備地区復興懇談会の場で「逃げキッド」を紹介



逃げキッド



被災経験者による講演会



R1.10.12 倉敷市立菫小学校



R1.10.15 倉敷市立岡田小学校



R1.10.23 倉敷市立呉妹小学校



R1.10.26、27 真備地区復興懇談会

### ○今後の取組方針

- ・マイ・タイムラインの普及に向けて、住民の意識醸成を図る(継続実施)
- ・倉敷市において令和2年度から「逃げキッド」を教材に採用した防災教育を市立小学校全63校で実施する計画(3・5年生対象)

# 防災教育や防災知識の普及

## ■地区防災計画

### 地区防災計画策定キックオフ講習会 [倉敷市(主催)、中国地整(支援)]

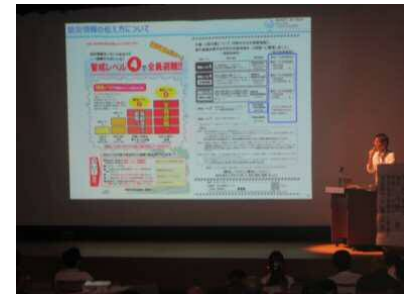
開催日: 令和元年8月3日  
会場: 水島公民館  
講演: 内閣府:「地区防災計画制度」について  
香川大学 磯打特命准教授: 他市町村における「地区防災計画」の取組事例について  
中国地整「マイ・タイムライン」について



講演会開催状況



倉敷市長あいさつ



中国地整による講演

### 倉敷市災害に強い地域をつくる検討会 [倉敷市(主催)、中国地整・岡山県(オブザーバー)]

**【目的】**  
災害時の住民避難について、住民への情報提供や周知のあり方、住民による自主的な避難を促進するための検討を行い、地域における防災力の強化を図る

**【メンバー】**  
委員長: 東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝  
委員: 学識経験者・住民代表者等  
倉敷市: 市長、副市長、教育長、水道事業管理者、技監、局長級職員等  
オブザーバー: 岡山河川事務所長、高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所長、岡山県危機管理課長、備中県民局次長 地域防災監

**【開催スケジュール】**  
第1回検討会 令和元年9月17日  
第2回検討会 令和元年11月29日  
第3回検討会 令和2年2月19日  
第4回検討会 令和2年3月18日

○今後の取組方針  
モデル地区による地区防災計画を策定する中で、具体的な取組の手法を整理し各地域に展開、防災意識の向上につなげる



開催状況



# 防災教育や防災知識の普及

## ■水害リスクライン[中国地整]

- ・概ね200m毎に計算した水位と堤防の高さとを比較した危険度を表示する「水害リスクライン」により、災害の切迫感をわかりやすく伝える取組を推進
- ・平成30年7月豪雨で甚大な被害を受けた高梁川水系については、先行して令和元年6月19日より水害リスクラインの運用を開始し、自治体等に対して情報提供を開始
- ・令和元年9月11日より、一般向けの提供サイトの運用を開始

### 現行の危険度の表示

水位観測所の水位で代表して、一連区間の危険度を表示



「川の防災情報」の表示例

### 水害リスクラインを活用した危険度の表示

左右岸別、上下流連続的に地先ごとの危険度を表示

#### 表示イメージ



○今までは河川ごとに危険度の表示がされていたが、今後は各河川左右岸別・より細かい区分で危険度を表示

### ○今後の取組方針

- ・多機関連携型タイムライン検討会等を通じて水害リスクラインの機能について周知を図り、水害リスクラインを活用した関係機関における防災事前行動を検討
- ・一般向けには、災害時の切迫感をわかりやすく伝えるため、カメラ映像、危機管理型水位計、水害リスクラインを組み合わせた伝達方法を検討

## ■情報共有プロジェクト

- ・リアリティーのある防災情報の発信として、YouTubeを活用して河川カメラ映像をライブ配信(試行)[中国地整]
- ※令和元年7月31日からカメラ映像を配信中(下二万・酒津)
- ・高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所ホームページで事業の進捗状況を公表[中国地整]
- ・Facebookを活用し、高梁川・小田川緊急治水対策事務所の事業の推進に関するお知らせ、河川に関する地域活動の情報発信[中国地整]
- ・LINEを活用し、真備緊急治水対策プロジェクト(小田川合流点付替え、小田川の河道掘削・堤防強化、末政川、高馬川、真谷川の堤防嵩上げ・強化等)の進捗状況や大雨時等における防災情報等を高梁川・小田川緊急治水対策事務所・岡山県・倉敷市から情報発信[中国地整・岡山県・倉敷市]



Youtube画面



ホームページ公表資料



Facebook投稿画面



LINEトーク画面

○今後の取組方針  
SNS等を活用し、継続的な情報発信を実施



# より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

## ■水防団等が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同巡視[中国地整]

出水期前に現地において重要水防箇所の確認を行い、増水時の水防活動を目的として、水防団等を対象に合同で共同巡視を実施



共同巡視の様子

### ○今後の取組方針

河川管理者・水防団による共同点検など、より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化継続実施

# 排水計画(案)の作成および排水訓練の実施

## ■排水計画[中国地整]

国管理区間における要排水箇所への排水ポンプ車の配備計画および排水作業カルテを作成中

### ○今後の取組方針

要排水箇所への排水ポンプ車の配備計画を2020年度出水期までに作成するとともに、排水作業カルテを作成し、減災協を通じ市町村に展開

